

事例検討

講義の中で発表する事例について、チェック表を用いて評価してみましょう。

チェック表	評価	レベル	解説
①	○（該当）	レベルIV 刑法に触れる レベル	最も悪質なレベルで、懲戒処分の対象となることはもちろんのこと、場合によっては刑事責任を問われる可能性もあります。
②～⑦	合計4.0以上	レベルIII パワハラというべき レベル	何らかの懲戒処分や強い指導の対象になる可能性があり、直ちに指導方法を見直す必要があります。
	合計1.5～3.5	レベルII 明らかなパワハラとまでは言えないが不適切なところがあるレベル	レベルIIIと同様に懲戒処分の対象となる可能性があり、不適切部分を速やかに是正する必要があります。
	合計1.0以下	レベルI パワハラでないと言える か慎重な判断が必要な レベル	個別の状況や相手がどう理解するかによっては、問題がある場合もあります。パワハラではないと決めつけず、今一度、自分の指導を見直してみましょう。

引用：実践！グッドコーチング P H P 研究所

事例検討 1

パワハラチェック表	評価
① 暴行・傷害・脅迫・名誉棄損など刑法にふれるような言動をしていませんか	
② 人格否定や体罰など人間としての尊厳を侵害する言動をしていませんか	
③ 地位や立場など人間関係の優位性が背景にありませんか	
④ 指導や教育の適正な範囲を超えていませんか	
⑤ 複数回または執拗ではありませんか	
⑥ 相手に身体的・精神的苦痛を与えていませんか	
⑦ 周りのプレーヤーが委縮するなど、活動環境を悪化させていませんか	
合 計	

該当すれば○=1.0 半分該当ならば△=0.5 該当せずは×=0.0として評価します。

①に×が付いた場合は、②～⑦のグレーゾーンに進む。 ①に○がついたらレベルIVが確定 ②～⑦は参考とする。

引用：実践！グッドコーチング P H P 研究所

事例検討 2

パワハラチェック表	評価
① 暴行・傷害・脅迫・名誉棄損など刑法にふれるような言動をしていませんか	
② 人格否定や体罰など人間としての尊厳を侵害する言動をしていませんか	
③ 地位や立場など人間関係の優位性が背景にありませんか	
④ 指導や教育の適正な範囲を超えていませんか	
⑤ 複数回または執拗ではありませんか	
⑥ 相手に身体的・精神的苦痛を与えていませんか	
⑦ 周りのプレーヤーが委縮するなど、活動環境を悪化させていませんか	
合 計	

該当すれば○ = 1.0 半分該当ならば△ = 0.5 該当せずは× = 0.0として評価します。

①に×が付いた場合は、②～⑦のグレーゾーンに進む。 ①に○がついたらレベルIVが確定 ②～⑦⑦は参考とする。

引用：実践！グッドコーチング P H P 研究所

事例検討 3

パワハラチェック表	評価
① 暴行・傷害・脅迫・名誉棄損など刑法にふれるような言動をしていませんか	
② 人格否定や体罰など人間としての尊厳を侵害する言動をしていませんか	
③ 地位や立場など人間関係の優位性が背景にありませんか	
④ 指導や教育の適正な範囲を超えていませんか	
⑤ 複数回または執拗ではありませんか	
⑥ 相手に身体的・精神的苦痛を与えていませんか	
⑦ 周りのプレーヤーが委縮するなど、活動環境を悪化させていませんか	
合 計	

該当すれば○ = 1.0 半分該当ならば△ = 0.5 該当せずは× = 0.0として評価します。

①に×が付いた場合は、②～⑦のグレーゾーンに進む。 ①に○がついたらレベルIVが確定 ②～⑦⑦は参考とする。

引用：実践！グッドコーチング P H P 研究所